

一般質問

町長等の執行者に対して、町政全般の事務事業の執行状況や政策方針などを聞くことが一般質問です。

再び、町長の政治姿勢を問う

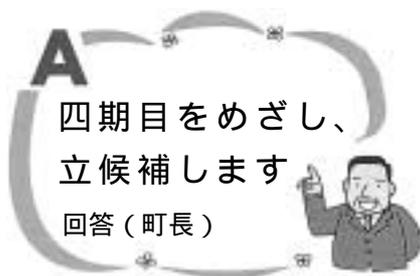


質問者
利根川 茂 議員

平成20年12月議会の一般質問で、本年9月に執行予定の町長選に4期目を目指して、立候補される決意はありますかとの質問を行ったが、町長の胸の内は聞きかせ戴けなかった。

現在、町民の思いは、誰が、どのような政策をもって町長選に立候補されるか、にあります。

島村町長の決意のほどを、再度おたずねいたします。



4期目を目指し、9月の町長選挙に立候補するつもりだ。

相手のあることですが、今度の町長選挙は合併を問う住民投票となる。ぜひ、町民の前で、公開討論をやってみたい。

平成21年度予算と活性化策を問う



質問者
鈴木真徳 議員

アメリカのサブプライムローンに端を発し、100年に一度という世界同時不況、日本経済も大変になっています。大企業のリストラ等々、テレビ、マスコミから報道されています。その中で、松田町の21年度予算編成がなされ、大変苦労したことと思います。そこでお尋ね致します。

町の施策として、地域懇談会、町内現地視察をされていますが、21年度予算にどのような反映されましたか。

町税の減収が見込まれますが、歳出の削減はどのような検討をされましたか。

多額の収入未済額、不納欠損額について来



年度はどの様に対応されるのか、また、町民文化センターの取扱いについてお伺い致します。

町内22自治会を対象に実施した。自治会長や役員のみならず、123件寄せられ、77件予算化した。

通常経費は事業費の5%削減を、事業でも一般財源を10%削減した。



町民文化センター

65歳以上の独居老人のお宅に火災警報器を取り付ける事業も予算化した。こと細かに節減に努めた。

町民文化センターは、文化センター検討委員会を設け、今後の運営について検討する。滞納整理に関して、専門の収納班を置いて、収納体制の組織強化を検討している。税務課、町民健康課と協力体制をとり、県税OB2名と職員で他市町の事例を参考に、いろいろな方策を考えていく。